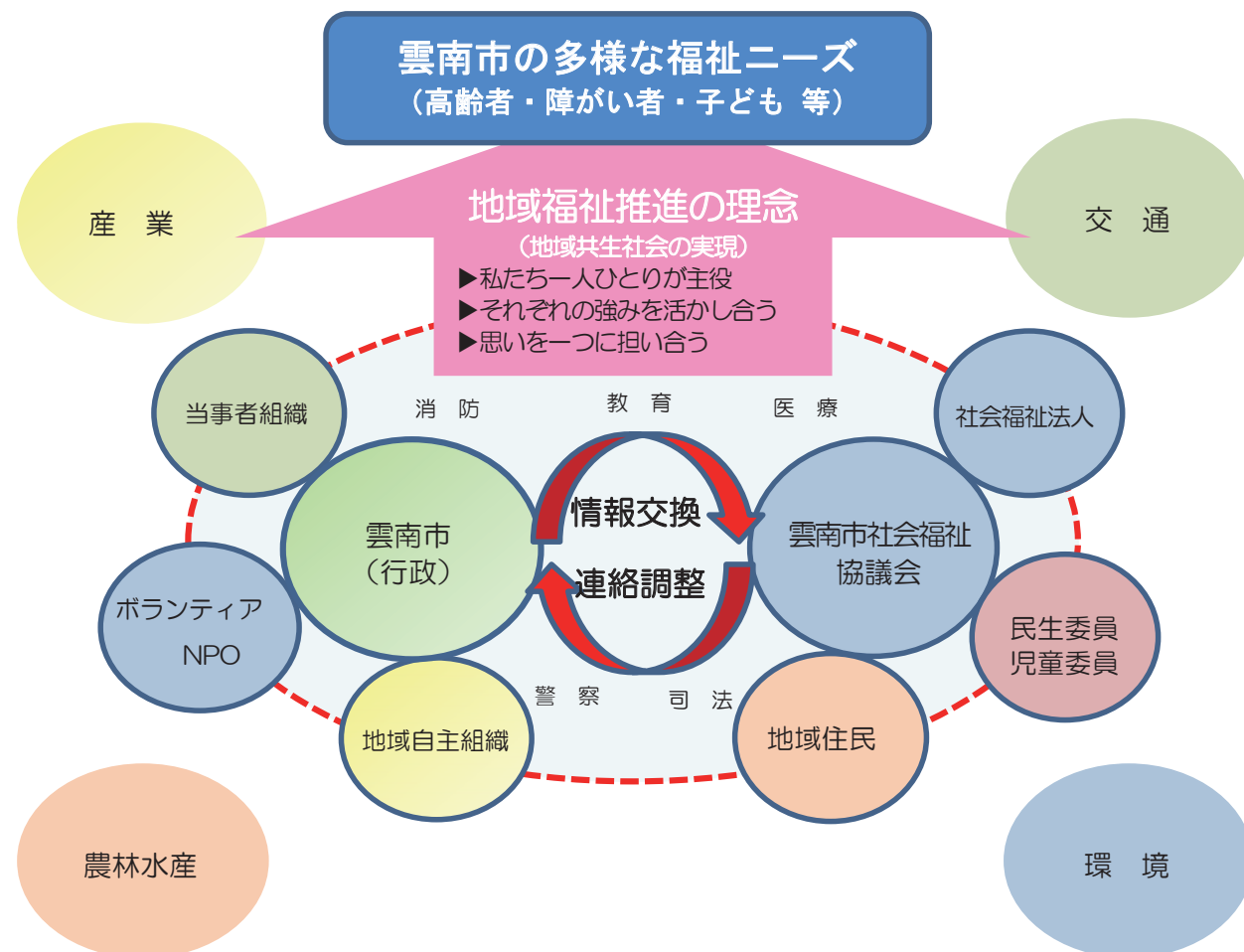


地域福祉の推進体制

地域福祉を推進していくためには、地域住民をはじめとした地域を構成する様々な主体や行政・社協等担い手が連携することが重要です。そして、それぞれの強みを活かし合い、「我が事」「丸ごと」で潜在している多様な福祉ニーズに対応していくことにより、「地域共生社会」の実現を目指します。



福祉のふるさとづくりに向けて ～しあわせをつくる～

「第4期雲南市地域福祉活動計画」は、雲南市と雲南市社会福祉協議会が車の両輪として連携・協力を一層強化し進めていきます。そのため随時、施策・事業の進行等に関して情報交換や連絡調整を行い、公的施策以外に地域住民をはじめとする、民生児童委員、自治会、ボランティア、地域自主組織、当事者組織、NPO、社会福祉法人等と連携し、それぞれの役割のもと、協働による「市民誰もが自分らしく輝き 支え合う 福祉のふるさとづくり」の実現に向けた、福祉のまちづくりを進めていきます。

第4期 雲南市地域福祉活動計画策定委員会

社会福祉法人 雲南市社会福祉協議会

第4期

令和2年度～令和6年度

雲南市地域福祉活動計画

【概要版】

市民誰もが自分らしく輝き 支え合う福祉のふるさとづくり



第4期計画の基本テーマ

“みんなで気づく（築く）学び合うまち 幸うなん”

この計画は、「誰もが安心して住み続けられる地域をつくるために」を目的とした民間の活動・行動計画です。その目的を達成すべく上の絵の中にあります「市民誰もが自分らしく輝き 支え合う福祉のふるさとづくり」を、ここ雲南市では地域福祉推進の基本理念としています。その実現に向け、今期は標題の“基本テーマ”を掲げています。

みんなで、“私たちのこと【我が事】”として地域の福祉課題や生活課題を発見し、解決できる力をつけるためには「大人も子どもも、共に学び合い・共に育ち・共に生きる力を育む学び合い」から始めることが大切です。

お互いが“気づき”“学び合い”、誰もが住みやすい“しあわせ”な地域を共に“築く”ことを目指し、みんなで活動に取り組みましょう。

第4期雲南市地域活動計画の全体構成（施策体系図）

基本理念

市民誰もが自分らしく輝き支え合う福祉のふるさとづくり
「この地域で安心して暮らし続けたい」の願いを支えよう

第4期
テーマ

みんなで気づく（築く）学び合うまち 幸こころづななん

基本目標

実施計画

実施事業

具体的な取り組み

1 【くらしをまもる】

共生

地域で自分らしく安心して
暮らし続けられる

生活支援体制づくり

個別支援

1 総合相談体制の充実

- 生活困窮者への自立支援
【総合相談事業の充実】
- 地域を基盤とした相談支援ネットワークの構築
【相談支援のネットワークの構築】

2 生活支援の充実

- 資金融資による生活基盤の充実
【必要な生活資金の融資による自立の支援】
- 狭間のニーズに対する支援メニューの開発
【まずは受け止め、課題解決を共に目指す】

3 権利擁護体制の構築

- 日常生活自立支援事業の充実
【その人の自己選択・自己決定を支える】
- 法人後見事業の充実
【その人らしい暮らしを支える】

2 【しあわせをつくる】

共創

誰もが安心して「しあわせ」に
暮らすことができる

地域福祉活動づくり

地域生活支援

1 社会的包摂の実現

- 社会的包摂に向けた福祉教育（共育）の実践
【共に生きる意識をつくる】
- 地域生活支援の実践を通じた学びの支援
【共に生きる地域をつくる】

2 住民参加による
地域生活支援活動の展開

- 福祉サービスの融合・開発・確保
【制度の狭間のニーズへのチャレンジ】
- 相談・支援のネットワークの充実
【ニーズキャッチ・つなぐシステムをつくる】

3 【つながりをつくる】

共感

ここに暮らす私たちだからこそ
できる安心して暮らし続けたい

地域づくり

地域支援

1 福祉教育（共育）の推進

- 学校における福祉教育（共育）の実践
【学校・地域・市社協の協同実践による学びの推進】
- 地域を基盤とする福祉教育（共育）の実践
【小地域福祉活動とボランティア活動の実践過程における学びの推進】

2 小地域福祉活動の推進

- “その地域ならではの支え合い”の仕組みづくり
【住民主体の活動実践の支援】
- “その地域ならではの支え合い”への伴走型支援
【地域の福祉力を育む活動支援】

3 ボランティア活動の推進

- 新たなボランティア活動者の戦略的開拓
【ボランティアセンターの運営】
- ボランティアセンターによるボランティア活動支援
【中間支援機能による活動実践の支援】

4 当事者組織活動の推進

- 当事者主体による組織運営の充実に向けた働きかけ
【“私たちの組織”づくり】
- 当事者組織の地域福祉推進機能の充実
【社会的使命を担う組織づくり】

- ①自立相談支援
- ②家計改善支援
- ③くらしの相談

- ①地域自主組織・団体等との連携
- ②各種研修会への参加・実施
- ③社会福祉法人連絡会支援

- ①生活福祉資金貸付
- ②民生融資貸付

- ①就労準備支援
- ②支援メニュー研究開発

- ①日常生活自立支援

- ①法人後見
- ②成年後見制度利用促進
- ③児童・高齢者・障がい者虐待防止

- ①福祉課題・福祉意識啓発
- ②赤い羽根共同募金運動

- ①フードドライブ・フードバンク・生活備品貸出事業
- ②ひきこもり等支援（フリースペース）

- ①見守りに資する配食サービス事業
- ②郵便等による見守り事業
- ③子どもへの学習支援

- ①社会福祉法人連絡会の運営
- ②身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業
- ③安心・安全の普及活動

- ①総合的な学習の時間への支援
- ②社会資源を活かした福祉の学びの設定
- ③福祉教育（共育）実践に携わる関係者の連携強化

- ①地域自主組織を推進主体とした福祉教育（共育）
- ②ボランティアグループ等を推進主体とした福祉教育（共育）
- ③支え合う福祉のまちづくり講座

- ①住民主体による活動実践の支援

- ①ふくしの基礎編学び合い会議
- ②地域学び合い会議
- ③町別学び合い会議
- ④課題解決学び合い会議
- ⑤事業別活動学び合い会議
- ⑥「共助」活動学び合い会議
- ⑦活動財源の支援

- ①ボランティアセンター運営・事業企画等の協同実践
- ②ボランティア活動者の開拓

- ①ボランティア活動の充実に向けた支援
- ②ニーズに合った活動プログラム創出の場づくり

- ①当事者団体活動実践の支援
- ②当事者団体活動財源の支援